

平成21年度第2回経営協議会議事録

日 時 平成21年6月22日(月)

開会 午後2時00分

閉会 午後3時38分

場 所 第1会議室

出席者 学長、高橋理事、佐々木理事、田牧副学長、青木副学長、石川事務局長、
越膳委員、永田委員、前委員

欠席者 大味委員、熊谷委員、三上委員、山本委員

陪 席 土岐監事、高松監事

議事に先立ち、平成21年度第1回経営協議会議事録が異議なく確認された。

議 事

- 1 国立大学法人北見工業大学役員及び職員倫理規程の一部を改正する規程(案)について

企画広報課長から、本件については、学位取得に伴う金品の授受等の禁止について規程するための改正であり、文部科学省から各大学における厳正な学位審査体制等の確立について通知されている背景から、学位審査の手続きの透明化を図るものである旨説明の後、別紙(資料1)に基づき、倫理規程の一部を改正する規程(案)について説明があり、本日付けで改正することが異議なく承認された。

- 2 国立大学法人北見工業大学役員給与規程の一部を改正する規程(案)について

- 3 国立大学法人北見工業大学職員給与規程の一部を改正する規程(案)について

学長から、本件については、人事院勧告に基づく国家公務員の一般職職員の給与に関する法律等の一部改正による、平成21年6月期に支給する期末手当及び勤勉手当に関する特例措置に伴う所要の改正である旨説明の後、企画広報課長から別紙(資料2及び資料3)に基づき、給与規程の一部を改正する規程(案)について説明があり、本日付けで施行し、6月1日付けで適用することが異議なく承認された。

- 4 平成20事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について

学長から、本件については、6月4日開催の大学評価委員会及び6月11日開催の教育研究評議会の議を経て提案する旨説明の後、佐々木理事から、6月30日までに国立大学

法人評価委員会に実績報告書を提出するものであり、別紙（資料４）に基づき、平成２０事業年度に係る業務の実績に関する報告書について説明があり、本日開催予定の役員会に付議することが異議なく承認された。

なお、意見等がある場合には６月２５日（木）までに企画広報課評価担当へ書面又はメールで提出願うこととなり、その取り扱いについては役員に一任願うことが併せて承認された。

５ 大学院博士後期課程の改組について

高橋理事から、本件については、第二期中期構想検討特別委員会において審議を重ね、４月２８日に文部科学省に「事前伺い」の事務手続きを行うとともに、５月２５日開催の教育研究評議会の議を経て提案する旨説明の後、別紙（資料５）に基づき、大学院博士後期課程の改組について説明があり、本日開催予定の役員会に付議することが異議なく承認された。

６ 第二期中期目標・中期計画（案）について

本件について、高橋理事から、第二期中期目標・中期計画の提出スケジュール説明、及び、第二期中期構想検討特別委員会の設置とともに次期中期目標・中期計画について４つのワーキンググループを設置の上、種々検討をした旨説明の後、別紙（資料６）に基づき、これまでの委員会等での検討結果について説明があり、本日開催予定の役員会に付議することが異議なく承認された。

なお、意見等がある場合には６月２４日（水）までに企画広報課企画担当へ書面又はメールで提出願うこととなり、その取り扱いについては役員に一任願うことが併せて承認された。

７ 平成２０年度決算について

財務課長から、財務諸表については、国立大学法人法第３５条により準用される独立行政法人通則法第３８条の定めに基づき、６月末日までに文部科学省へ提出し、承認を受けなければならない旨説明の後、別紙（資料７－１～３）に基づき、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、国立大学法人等業務実施コスト計算書、利益の処分に関する書類（案）、附属明細書及び財務諸表に添付することとされている事業報告書、決算報告書について説明があった。

引き続き、学長から、財務諸表、事業報告書及び決算報告書については、会計監査人である新日本監査法人から、別紙（資料７－４）のとおり、適正に処理されているとの報告があった旨説明の後、高松監事から、別紙（資料７－５）に基づき、監査報告があり、種々審議の後、本日開催予定の役員会に付議することが異議なく承認された。

また、学長から、当期総利益となっている金額については、文部科学大臣の承認を受け、目的積立金として取扱いたい旨説明があり、併せて承認された。

報告事項

- 1 平成21年度会計監査人の選任について（資料8） （学 長）

次回経営協議会開催日 平成21年9月18日（金）午後2時開催予定

主な質問・意見

議題 4

- ・平成 20 年度、平成 21 年度と志願者倍率が全国立大学で 3 位になるなど、良かったのではないかと（前委員）
- ・成績評価に「秀」を導入するとあるが、どの程度の割合が「秀」となると予想されるのか（前委員）

議題 5

- ・大学院を出ても就職する場所が無いとよく聞くが、海外の動向はどうなっているのか（永田委員）
- ・学生のインターンシップについて、その時期や仕組みなど、これからの時代における配慮が必要ではないか。（永田委員）